

# 株主通信

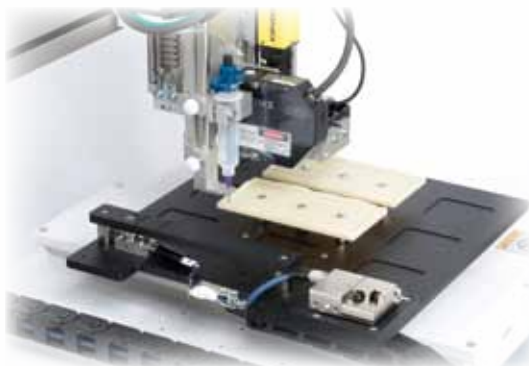
第91期第2四半期

(2016年4月1日～2016年9月30日)

# JANOME

蛇の目マシン工業株式会社

証券コード：6445



# 株主のみなさまへ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第9 1期第2四半期(2016年4月1日から2016年9月30日まで)の事業の概況についてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、個人消費が堅調な先進国で緩やかに景気が回復したものの、新興国経済の成長鈍化や、欧州における英国のEU離脱問題、また相次ぐテロなどの地政学的リスクの高まり等により、先行き不透明感を払拭するまでに至りませんでした。

わが国経済におきましては、企業収益及び雇用・所得環境の改善に支えられ、景気は回復基調で推移しましたが、依然として続く円高・株安の影響や世界経済の不確実性の高まりにより、景気の下振れリスクへの懸念が続いております。

このような中、当社グループにおきましては、当期からスタートした中期経営計画のもと、家庭用機器及び産業機器の新製品投入による需要喚起や、徹底したコスト削減による価格競争力の強化に努めてまいりました。

その結果、**当第2四半期の総売上高は19,110百万円(前年同期比1,594百万円減)、営業利益は1,079百万円(前年同期比307百万円増)、経常利益は883百万円(前年同期比130百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は387百万円(前年同期比39百万円減)**となりました。

なお、中間配当につきましては、利益配分のための内部留保が蓄積できておらず、株主のみなさまには誠に申し訳ございませんが、無配とさせていただきました。

当社グループといたしましては、収益力の高いグローバル企業を目指し、全社一丸となって中期経営計画の達成に向けて努力してまいりますので、株主のみなさまにおかれましては変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 目次

- P. 1 株主のみなさまへ
- P. 2 連結決算ハイライト
- P. 3 セグメント別概要
- P. 5 連結財務諸表(要旨)
- P. 6 トピックス
- P. 9 ジャノメソーイング教室
- P.10 会社概要 他



代表取締役会長

真壁 八郎

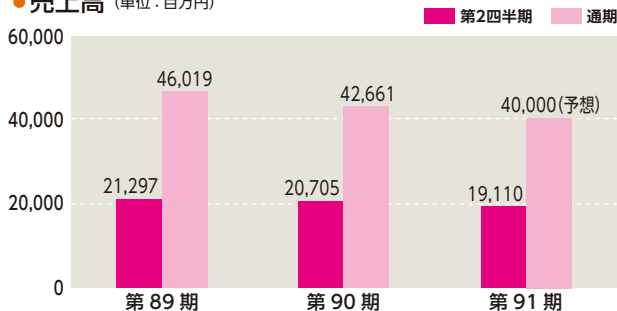


代表取締役社長

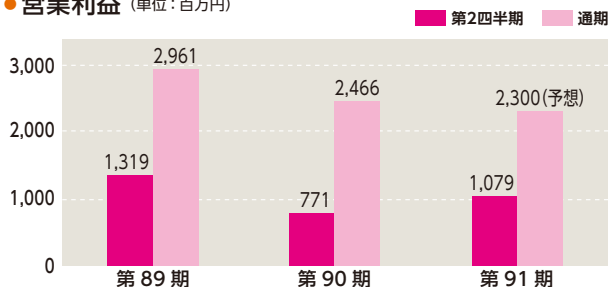
大場 道夫

# 連結決算ハイライト

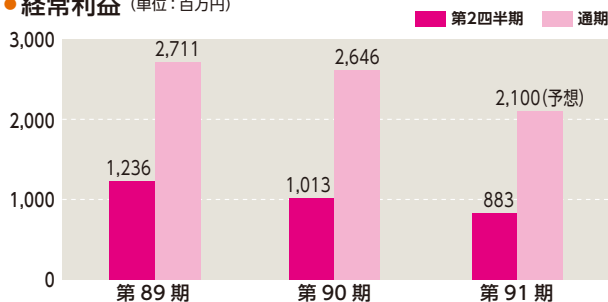
## ●売上高 (単位: 百万円)



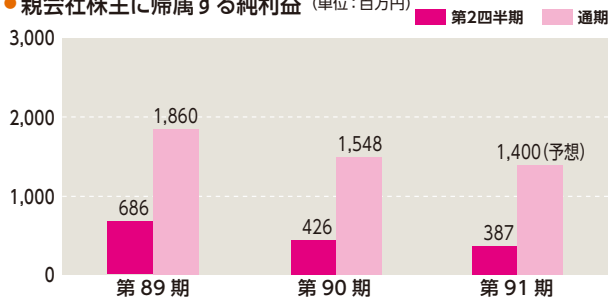
## ●営業利益 (単位: 百万円)



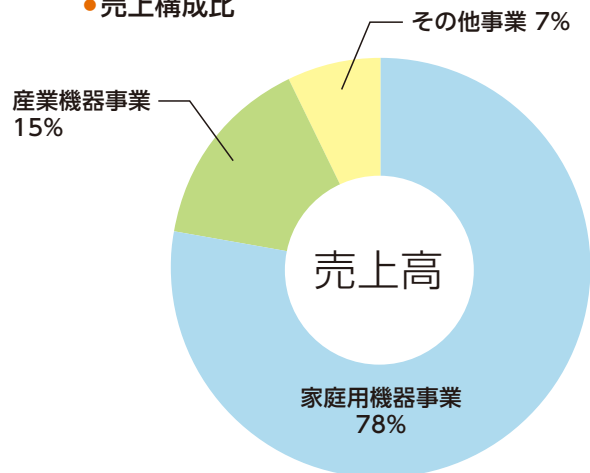
## ●経常利益 (単位: 百万円)



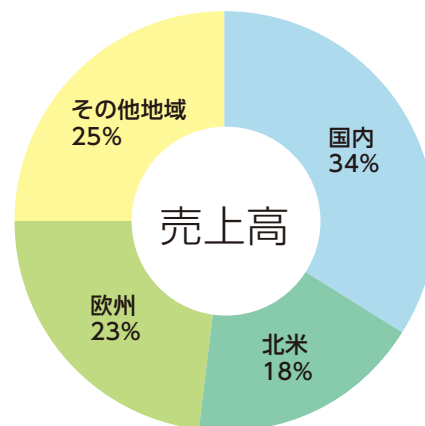
## ●親会社株主に帰属する純利益 (単位: 百万円)



## ●売上構成比



## ●地域別セグメント



※詳細につきましては、当社ウェブサイトをご覧ください。  
URL : [http://www.janome.co.jp/ir/ir\\_financial.html](http://www.janome.co.jp/ir/ir_financial.html)

## 家庭用機器事業

海外ミシン市場におきましては、当期市場投入した新製品に加え、前期に発売した高付加価値モデルが、継続的に販売台数を伸ばし、長期に亘り不調だったロシア向け販売が下げ止まるなど、堅調に推移いたしました。

国内ミシン市場におきましては、各販売チャネルの需要に合わせた製品ラインアップを充実させたことで販売台数の増加につながりました。

以上の結果、海外・国内ミシン販売台数は80万台（前年同期比2万台増）となり、円高の影響は受けたものの、原価低減や一般管理費の削減に努めたことにより、**家庭用機器事業の売上高は14,847百万円（前年同期比1,621百万円減）、営業利益は821百万円（前年同期比250百万円増）**となりました。

## 事業概要

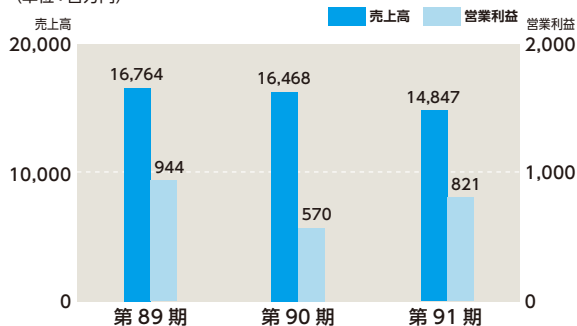
ミシン・24時間風呂等の家庭用機器の製造・販売



アトリエ7

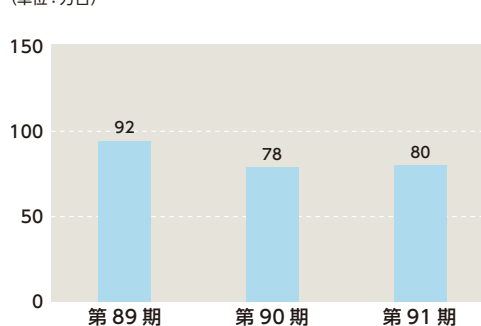
## 売上高・営業利益（第2四半期）

（単位：百万円）



## ミシン販売台数推移（第2四半期）

（単位：万台）



## 産業機器事業

### 事業概要

卓上ロボット・エレクトロプレス・ダイカスト鋳造品等の産業機器の製造・販売

卓上ロボット・エレクトロプレス事業におきましては、世界の製造拠点であるアジア地域を中心に積極的な販売活動を展開したことにより、新規顧客の開拓と既存顧客からの受注につながり、エレクトロプレスの販売台数は半期ベースでは過去最高となりました。

また、技術セミナーを開催するなどサポート体制の強化や、技術力の向上に努め、拡大する市場への対応を図りました。

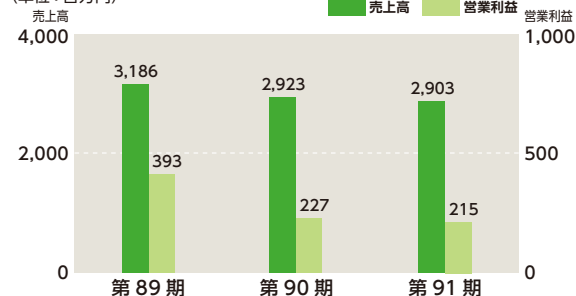
しかしながら、ダイカスト鋳造関連事業が伸び悩んだ結果、**産業機器事業の売上高は2,903百万円（前年同期比19百万円減）、営業利益は215百万円（前年同期比11百万円減）**となりました。



卓上ロボット JR3404E

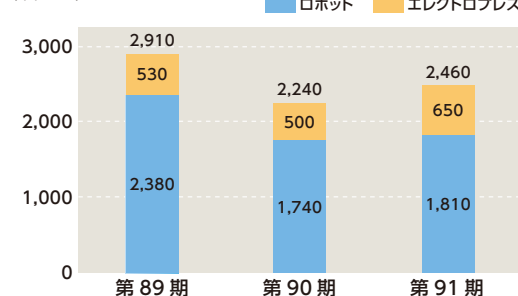
### 売上高・営業利益（第2四半期）

（単位：百万円）



### ロボット・エレクトロプレス販売台数推移（第2四半期）

（単位：台）



## その他事業

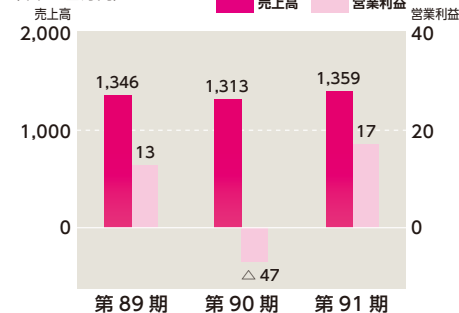
### 事業概要

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービス、不動産賃貸 他

ITソフトウェア・情報処理サービス、24時間風呂の据付・メンテナンスサービス、不動産賃貸収入を加えた**その他事業の売上高は1,359百万円（前年同期比46百万円増）**となり、また、一般管理費の削減に努めた結果、**営業利益は17百万円（前年同期は47百万円の営業損失）**となりました。

### 売上高・営業利益（第2四半期）

（単位：百万円）



連結貸借対照表 (要旨)

(単位: 百万円)

区 分	当第2四半期	前 期
	2016年9月30日	2016年3月31日
<b>資産の部</b>		
流動資産	22,440	22,540
固定資産	27,792	28,700
<b>① ▶ 資産合計</b>	<b>50,233</b>	<b>51,240</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	19,399	19,064
固定負債	9,631	10,226
<b>② ▶ 負債合計</b>	<b>29,031</b>	<b>29,291</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	15,868	15,481
その他の包括利益累計額	4,612	5,703
非支配株主持分	721	764
<b>③ ▶ 純資産合計</b>	<b>21,202</b>	<b>21,949</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>50,233</b>	<b>51,240</b>

POINT

①資産の部

流動資産は、現金及び預金の減少等により、前期末に比べ 99 百万円減少いたしました。  
固定資産は、有形及び無形固定資産の減価償却等により、前期末に比べ 907 百万円減少いたしました。

②負債の部

流動負債は、支払手形及び買掛金の増加等により、前期末に比べ 335 百万円増加いたしました。  
固定負債は、長期借入金等の減少により、前期末に比べ 595 百万円減少いたしました。

連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

区 分	当第2四半期	前年同期
	2016年 4月 1日から 2016年 9月30日まで	2015年 4月 1日から 2015年 9月30日まで
売上高	19,110	20,705
売上原価	10,794	12,261
売上総利益	8,316	8,443
販売費及び一般管理費	7,237	7,671
<b>営業利益</b>	<b>1,079</b>	<b>771</b>
営業外収益	103	373
営業外費用	299	131
<b>経常利益</b>	<b>883</b>	<b>1,013</b>
特別利益	0	1
特別損失	7	2
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>876</b>	<b>1,012</b>
法人税等	435	501
非支配株主に帰属する四半期純利益	53	85
親会社株主に帰属する四半期純利益	387	426

連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

区 分	当第2四半期
	2016年 4月 1日から 2016年 9月30日まで
<b>④ ▶ 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>794</b>
<b>⑤ ▶ 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△230</b>
<b>⑥ ▶ 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△491</b>
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,835

③純資産の部

為替換算調整勘定の減少等により、前期末に比べ 747 百万円減少いたしました。

④営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前四半期純利益の計上等により、794 百万円の資金の増加となりました。

⑤投資活動によるキャッシュ・フロー

設備・金型等の有形固定資産の取得による支出などにより、230 百万円の資金の減少となりました。

⑥財務活動によるキャッシュ・フロー

借入金の返済等により、491 百万円の資金の減少となりました。



## ❖当社ミシンを使用してギネス世界記録を達成 2016年4月9日(土)

### ▶マレーシア・クアラルンプール

マレーシアにおける当社取引先の企画により、ミシンを使って、ギネス世界記録への挑戦が行われました。

従来の記録である333名を上回る606名が同時にミシンを動かして作品づくりに挑み、ギネス公式審査員より『世界記録』として正式に認定されました。本イベントを通じて当社のミシンに触れた多くの方々に、高い品質を実感していただきました。



## ❖「第10回 Mega Artesanal」に出展 2016年7月12日(火)～17日(日)



### ▶ブラジル・サンパウロ

当社グループのジャノメブラジル社とその販売代理店が本展示会に出展し、刺しゅう専用機を活用した刺しゅうとパッチワーク・キルトのコラボレーション作品の紹介や、中高級ミシンを中心とした展示・販売を行いました。

当社及びグループ各社はこの他にも、世界各地で展示会への出展やさまざまな教室を展開しています。

## ❖「夏休み親子手づくり教室」を開催 2016年7月29日(金)・8月1日(月)

### ▶本社(八王子市)

2010年から毎年開催している本教室は、今年で7回目の開催となりました。地域貢献の一環として、小・中学生と保護者を対象に、ミシンを使った作品づくりを楽しんでいただいています。

お子様からは「少し難しい作業もあったけど楽しかったのでまた参加したい」、保護者の方からは「子どもの成長を感じることができた」といった感想が寄せられました。



もちほこるノートカバー



## ❖「ママキッズフェスタ in MAKUHARI」に出展 2016年8月6日(土)・7日(日)

### ▶幕張メッセ

今回が初めての出展となった本フェスタは、親子で遊び、学び、体験ができるイベントです。

当社ブースでは、最高級コンピュータミシン「セシオ14000」(直営支店向け)等を使用できる体験コーナーやワークショップを設け、連日多くのお客様にお越しいただきました。これまでミシンを使ったことがないお子様にもミシンの楽しさを知っていただくきっかけ作りとなりました。



## 新製品 コンピュータミシン2機種を発売 (2016年7月21日 発売)

今回発売の2機種は、人気の機能を厳選し、縫い性能、操作性、シンプルさにこだわった、ソーイング初心者からもっと作品づくりを楽しみたい上級者まで、幅広くお勧めできるミシンです。

### 〈主な特長〉

- ・よく使うステッチが簡単に選択できる「8つのダイレクトボタン」
- ・糸切りボタンを押すだけで上糸・下糸を同時にカットできる「自動糸切り」
- ・薄地から厚地まで布地の厚さに応じて押さえ圧が調節できる「6段階押さえ圧調節」
- ・選択しているステッチや押さえ、縫い目の幅・あらか等の設定が一目でわかる「LCDスクリーン」

取扱店：国内代理店

### ●PE890



### ●PE790



詳しくは当社ホームページ  
(<http://www.janome.co.jp/>)をご覧くださいか、  
お客様相談室  
(フリーダイヤル 0120-026-557)までお問い合わせください。



## ❖「TOKYO キルト&ステッチショー2016」に出展 2016年9月15日(木)~17日(土)

### ▶東京ビッグサイト

初めて開催された本展示会は、「キルト」と「ステッチ(刺しゅう)」にスポットを当てたイベントで、一般応募によるキルト・ステッチコンテスト入賞・入選作品を含め1,000点以上の作品展示やワークショップ等が行われました。

当社ブースでは、最高級コンピュータミシン「ハイパークラフト1500」(限定代理店向け)のカウチング刺しゅう機能(糸糸を使った飾り縫い刺しゅう)を利用した作品づくりのコーナーや著名キルト作家によるワークショップを開催し、多くのお客様にミシンや作品づくりの楽しさをお伝えすることができました。



## 新製品

### ▶卓上ロボット「JR3000シリーズ」カメラ搭載塗布仕様

(2016年6月1日 発売)

高剛性・高精度の卓上ロボット「JR3000シリーズ」にCCDカメラ・レーザー変位計・ニードル補正用センサーを搭載した「カメラ搭載塗布仕様」を発売しました。

カメラ等の補正用機器を1つのパッケージにしたことで、システム構築にかかるユーザーの手間が大幅に軽減されます。また、スマートフォンなどの薄く細かい部品にシール剤や接着剤を塗布する高精度な作業等が容易に行えます。

(表紙は同シリーズJR3403 カメラ搭載塗布仕様)



### ▶エレクトロプレス「JPシリーズ5」(2016年9月6日 発売)

エレクトロプレス「JPシリーズ4」の後継機種として、11年ぶりとなる新機種「JPシリーズ5」を発売しました。

「JPシリーズ5」は、業界トップクラスの加圧速度とフィールドネットワーク対応を実現しました。さらに、内部処理速度の高速化、荷重精度の向上により、製造現場でのサイクルタイムの短縮とともに、製造品質の向上が図れます。

当社のプレスは自動車部品の加工や圧入などに使用されています。



## ミニトートバッグ

### 作り方

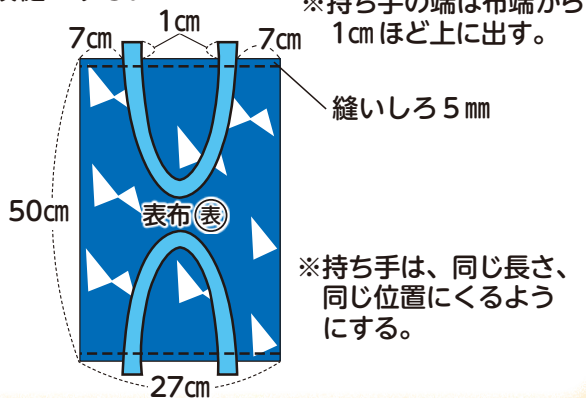
#### \* 材料 \*

- 表布…………… 50cm × 27cm (縫いしろ含む)
- 裏布…………… 50cm × 27cm (縫いしろ含む)
- 持ち手(アクリルテープ) …… 40cm × 2本

※製作時間のめやす: 20分

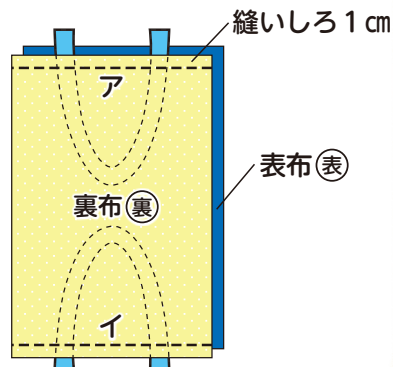


- ① 表布(表)に持ち手2本を図のとおり合わせ、仮縫いする。



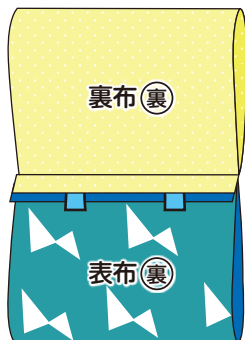
※持ち手は、同じ長さ、同じ位置にくるようにする。

- ② 表布と裏布を中表に合わせ縫う。

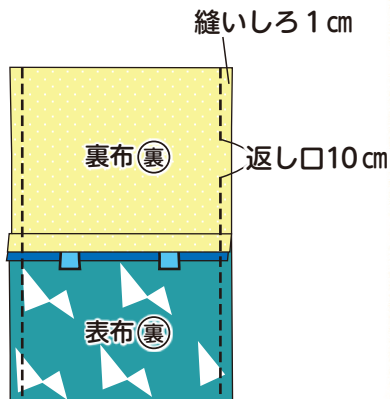


- ③ 重なった布を広げ、アとイを合わせる。

※縫いしろは表布側に折る。



- ④ 返し口を残し、両脇を縫う。



- ⑤ 返し口から表に返し、返し口を縫う。



完成です♪

## 出展のお知らせ

第16回東京国際キルトフェスティバルー布と針と糸の祭典ーに出展します。ワークショップやミシン体験コーナー等のイベントを用意して、みなさまのご来場をお待ちしています。

- 会 期 2017年1月19日(木)～25日(水) 7日間 9:30AM～6:00PM  
(初日11:00AM開場/最終日5:30PM閉場)  
※入場は各日とも閉場の30分前まで
- 会 場 東京ドーム(東京都文京区後楽1-3-61)  
入場料 前売券¥1,900(税込) 当日券¥2,100(税込)  
※小学生以下は無料。ただし、大人の付き添いが必要です。



## ピンクリボン運動を応援しています

当社は、ピンクリボンモデル商品の売上げの一部を、公益財団法人日本対がん協会の「乳がんをなくす ほほえみ基金」に寄付しています。

## 「仕事と子育ての両立」を積極的に支援しています

当社は、従業員の家庭と仕事の両立をより充実させるために、育児、介護に関する制度を法定基準以上の内容でサポートしています。

また、「子育てサポート企業」として、2008年厚生労働大臣の認定する「くるみんマーク」(右図)を取得しています。



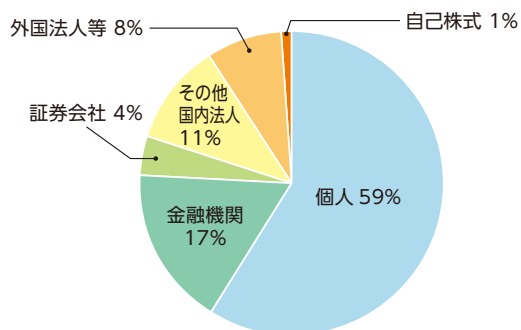
### ●会社概要 (2016年9月30日現在)

商 号	蛇の目ミシン工業株式会社
英 訳 名	JANOME SEWING MACHINE CO., LTD.
本 社	東京都八王子市狭間町 1463 番地
創 業	1921 (大正10) 年 10 月
設 立	1950 (昭和25) 年 6 月
資 本 金	113 億 7,300 万円
連結従業員数	3,448 名

### ●株式の状況 (2016年9月30日現在)

発行済株式総数	19,521,444 株
株主数	15,348 名 (前期末比 519 名減)

#### 株主構成比率 (所有株式数ベース)



## ● 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 毎年3月31日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
及び特別口座の 三井住友信託銀行株式会社  
口座管理機関

同連絡先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL:0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で  
行っております。

公告の方法 電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により  
電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

公告掲載の URL <http://www.janome.co.jp/>

### 株式のお手続き等についてのご注意

1. 住所変更等、弊社株式に関するお手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。
2. 特別口座の株式に関する各種お手続きにつきましては、三井住友信託銀行株式会社が口座管理機関となっておりますので、上記連絡先にお問い合わせください。

#### 表紙の産業機器と作業画像について

##### ◇ 卓上ロボット JR3403 カメラ搭載塗布仕様

スマートフォン製造工程のガラス装着作業におけるシール剤塗布を想定した仕様

蛇の目ミシン工業株式会社

〒193-0941 東京都八王子市狭間町1463番地 TEL : 042 (661) 3071

UD  
FONT

